

# 学校便り

滑川市立西部小学校 R3. 5. 27

学校教育目標



「三つの花」を咲かせる西部っ子

にこにこ花 楽しくあいさつができる子  
ほかほか花 「あったか言葉」をつかう子  
きらりん花 きらきらと自分らしく輝く子



## 豪雪から守られた校庭のアカマツ

新年度に入り、まもなく2か月が経とうとしています。入学した1年生は徐々に学校生活にも慣れ、元気に学習しています。進級した2年生から6年生は学年が一つ上がったことで、ずい分たくましくなってきました。特に最高学年の6年生は委員会活動を率先して行うなど、学校の顔として頼もしく成長してきました。

そんな西部っ子を長い年月見守っている校庭のアカマツは、今年もたくさんの花をつけてくれました。「マツの花？」とピンとこない方もおられるのではないかと思います、写真を撮りました。マツの花には雄花と雌花があり、雄花が花粉を出し、雌花は成長してやがてマツボックリとなって種子をつけることとなります。元気なマツの姿を見て、今年は特に感慨深いものがあります。実は1月の記録的な豪雪で、アカマツの太い枝が大きくひび割れてしまったのです。校区の毛利造園さんがすぐに駆け付けてこられ、修復作業が行われました。その後、樹木医の方に相談され、支柱を何本か追加して、写真のように傷んだ箇所を包帯のようなものを巻かれました。若い従業員が続けて2週間来校され、枝に降り積もった雪を落とすなどして必死に松を守り続けました。不思議な縁で担当した従業員は西部小学校2011年の卒業生で、マツの下で遊んだ思い出をなつかしく話してくれました。「地元で社会人となり、母校のマツを守る仕事に携わることができるとは何て素敵な人生なんだろう」と勝手ながら感動してしまいました。

校庭のアカマツは、この冬の豪雪だけでなく、長い年月の間、猛暑や害虫の被害からたくさんの人に守られながら、根をはり、幹を太くし、花を咲かせてきました。

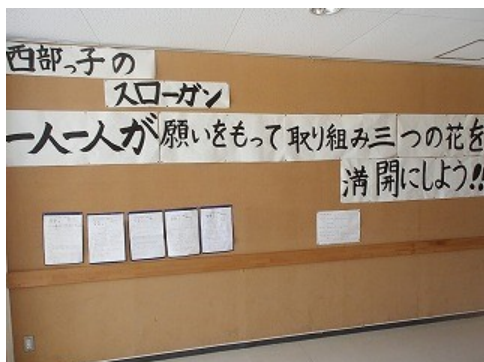


まさに支柱の数だけその歴史をもの語っているかのように見えます。アカマツを守ってきた方々の努力は、まさに学校教育や子育てに通じるものがあるような気がします。子供たちの前にも、常に困難や険しい道のりが待ち受けています。前に一生懸命進む子供たちを、温かく見守り、時には支援してやり、生きる力を身に付けさせることが大人の責務ではないかと、アカマツに携わってきた方々から改めて教えられました。

(教頭 角川 誠)



# 西部っ子児童会 1年間のスローガンが決まる



西部小学校企画委員会では、各学級で話し合った結果を基に、1年間のスローガンを決めました。

このスローガンには「一人一人が願いをもって、何事にも全力で取り組んでほしい」という願いが込められています。

このスローガンは子供たちが毎日登校したらすぐに見えるように、あいさつ広場に掲示されています。この1年、西部っ子みんなが願いをもって、いろいろなことに全力で取り組む素敵な学校になることを期待しています。



## かがやけ！西部っ子 滑川市学童体育大会

5月13日（木）に、市内7つの小学校の6年生がスポーツ健康の森に集まり、令和3年度滑川市学童体育大会が実施されました。絶好のコンディションの中、多くの種目に西部っ子のかがやく姿が見られました。懸命に頑張る姿を見て保護者のみなさんも頼もしく感じられたのではないのでしょうか。

選手種目として、走り幅跳び、走り高跳び、ソフトボール投げが行われ、子供たちは各種目に精一杯取り組みました。

友達からの力強い応援もあり、多くの好記録が続出しました。

＜西部小児童は以下の種目で入賞しました＞

- |                |    |    |
|----------------|----|----|
| ☆ 6年男子100m走    | 1位 | 2位 |
| ☆ 6年男子走り幅跳び    | 1位 | 3位 |
| ☆ 6年男子ソフトボール投げ | 2位 | 2位 |
| ☆ 6年男子走り高跳び    | 2位 |    |
| ☆ 6年女子ソフトボール投げ | 1位 |    |

※順位は入賞した順位です。



## 「入学お祝い週間」が行われました

今年入学した1年生に、何かお祝いできないかと各学年や委員会それぞれで話し合われ、工夫した取組が行われました。



↑  
SUNくんや  
3つの花と  
鬼ごっこ  
(企画委員会)



↑  
1年生への  
読み聞かせ  
(図書委員会)

←入学お祝い  
メッセージ  
の発表



5月26日  
入学を祝う集会を  
リモートで行い、各  
学年からメッセージ  
が伝えられました。